

浜松市博物館防火訓練の実施について

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）に当たるので、この日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心として文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動が行われます。

浜松市博物館においては、「文化財防火デー」の趣旨を踏まえ、文化財の防火・防災意識の高揚を図るため、以下のとおり防火訓練を実施します。

記

1 日 時

令和8年1月27日（火）午後1時00分から午後3時10分まで
（訓練開始 午後2時00分から）

2 場 所

浜松市博物館、旧高山家住宅付近（蜷塚公園内）
〈浜松市中央区蜷塚四丁目22番1号〉

3 参加者

博物館職員、設備保守業者

4 内 容

(1) 消火栓、消火器及び消防用設備の取扱方法の確認（午後1時00分頃）

(2) 博物館内での想定訓練（午後2時00分頃）

ア 通報訓練

イ 避難誘導訓練

ウ 屋内消火栓を使用した消火訓練

(3) 屋外での放水訓練（午後2時40分頃）

ア 水消火器を使用した放水訓練

イ 屋外消火栓を使用した縄文時代の復元家屋への放水訓練

※ 「(2) 博物館内での想定訓練」は部外者の立ち入りを制限している区画で実施するため、取材は「(3) 屋外での放水訓練」からお願いします。

※ 雨天の場合、屋外での放水訓練は中止します。